

2018年12月期 第2四半期 決算説明会資料

アイスタディ株式会社
証券コード 2345
2018年8月8日



本書は、アイスタディ株式会社に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。これらの記述は、当社が本書の作成時点において入手した情報に基づき、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポート等をご参照ください。本書における将来に関する記述は、本書の作成時点のものであり、本書の作成時点の後に生じた事情によりこれらの記述に変更があった場合でも、当社は本書を改訂する義務は負いかねますのでご了承ください。本書における当社以外の企業等にかかわる記述は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社はこれを保証するものではありません。本書で使用するデータまたは表現等の欠落、誤謬、本書の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。本書にかかる一切の権利は、アイスタディ株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

1. 会社概要
2. 2018年度 第2四半期 決算の概要
3. 2018年度 見通し
4. 次の成長に向けた戦略

商号	アイスタディ株式会社
本社所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目25番2号
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業向け学習管理システム(LMS)の開発および販売 ・ 学習用コンテンツ開発および販売 ・ Oracle認定研修・IBM認定研修 ・ 映像収録と配信サービス ・ 企業向けビデオソリューションの販売 ・ 育成型人材紹介サービス（厚生労働大臣許可番号 13-ユ-309460） 2018/5/1開始
設立	1997年6月12日
資本金	705百万円
社員数	52名（2018年6月30日現在・派遣および業務委託含む）
	2002年12月 東証マザーズ上場 2014年8月 東証二部へ市場変更(コード2345)

1. 創業期からの事業

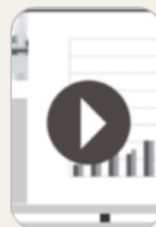


LMS事業 (eラーニング)
430社 77万人



研修・コンテンツ事業
23万人

2. 第2創業期事業
2017年4月以降開始



ビジネス ビデオ事業
40社 15万人



イベント サービス事業
2,000回/年

3. 第3成長エンジン
2018年5月開始



育成型人材紹介事業

成熟市場の集中と選択、成長市場の取り込み

金融



製造



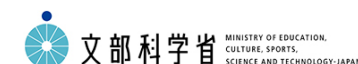
医療



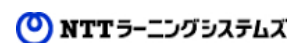
流通



政府系



研修



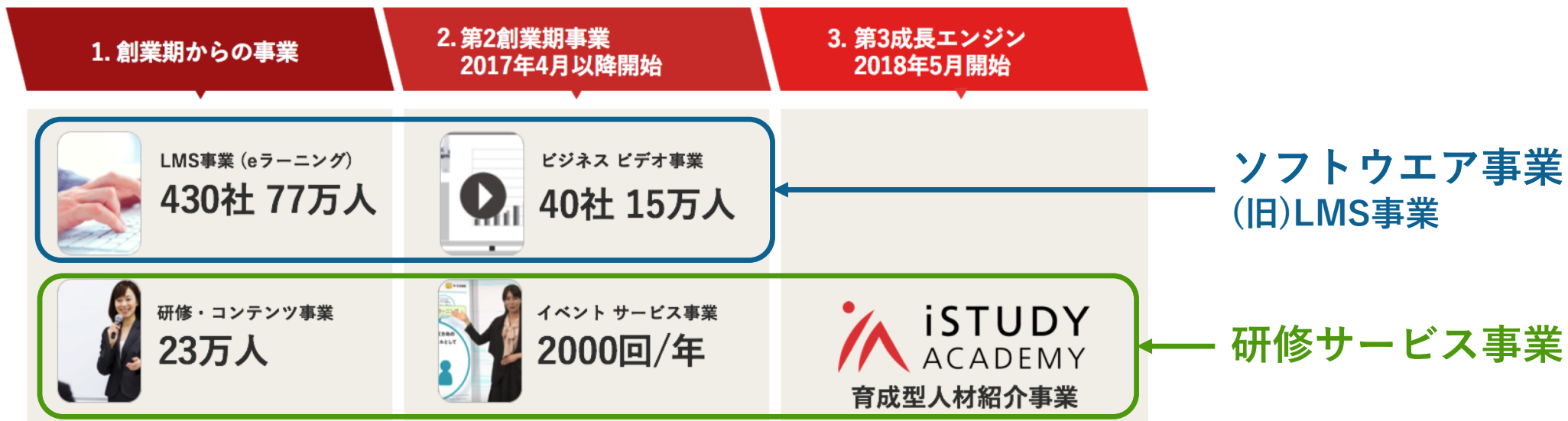
IT



建設



2018年 第2四半期 決算ハイライト



本件は呼称のみの変更であり、ビジネスビデオ(Qumu, Agora)は、期初よりLMS事業に含まれており、イベントサービス事業は、研修事業に含まれております。

売上累計

前年同期比 188%を達成

541百万円（前年288百万円）

営業利益累計

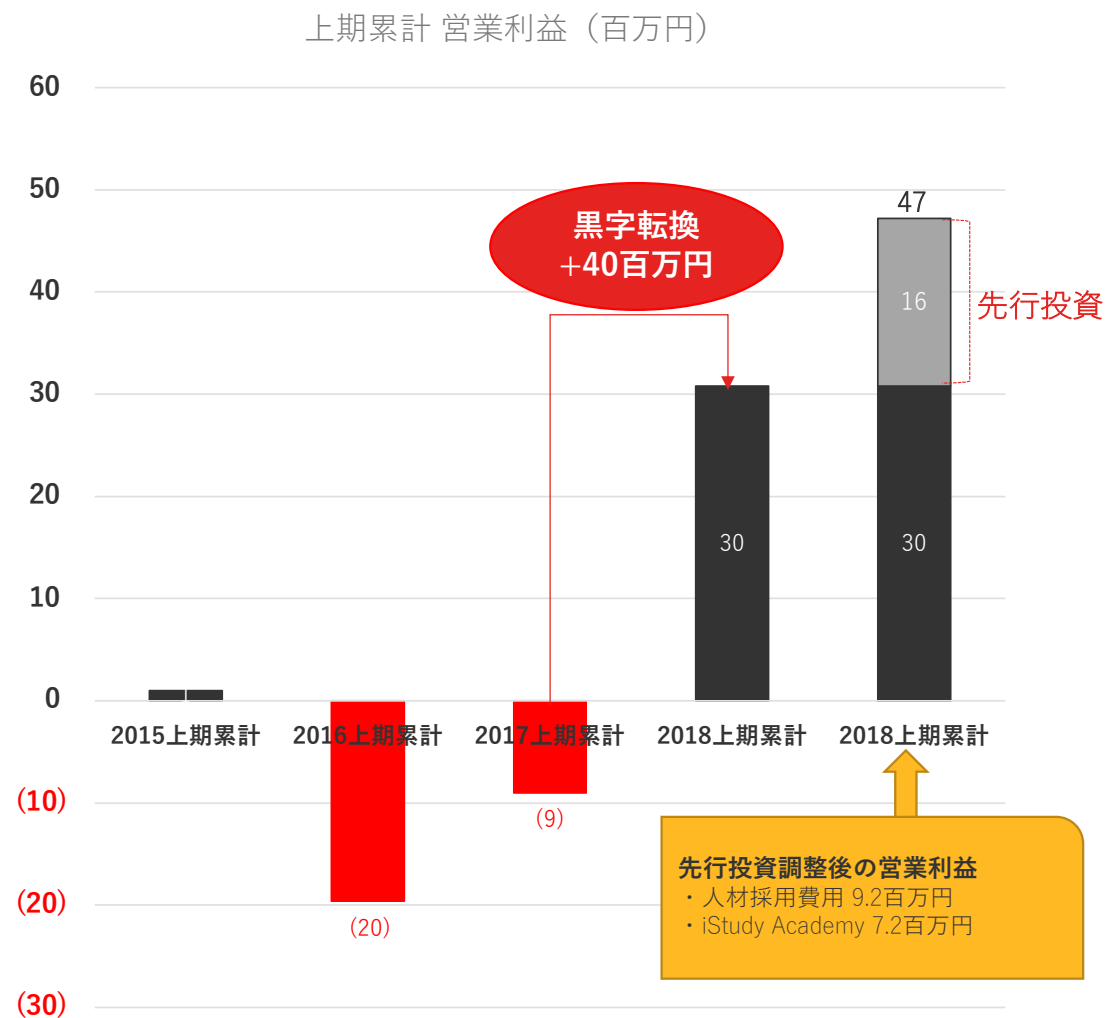
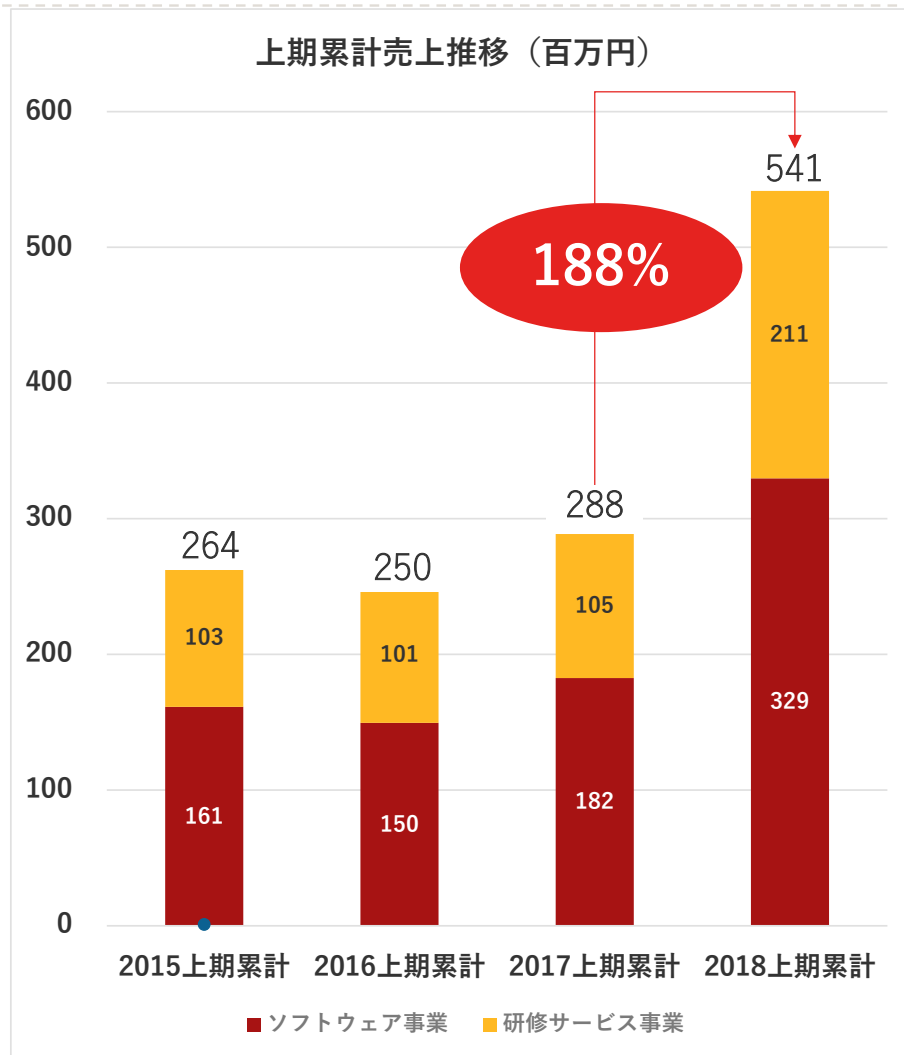
前年同期+40百万円

30百万円（前年▲9百万円）

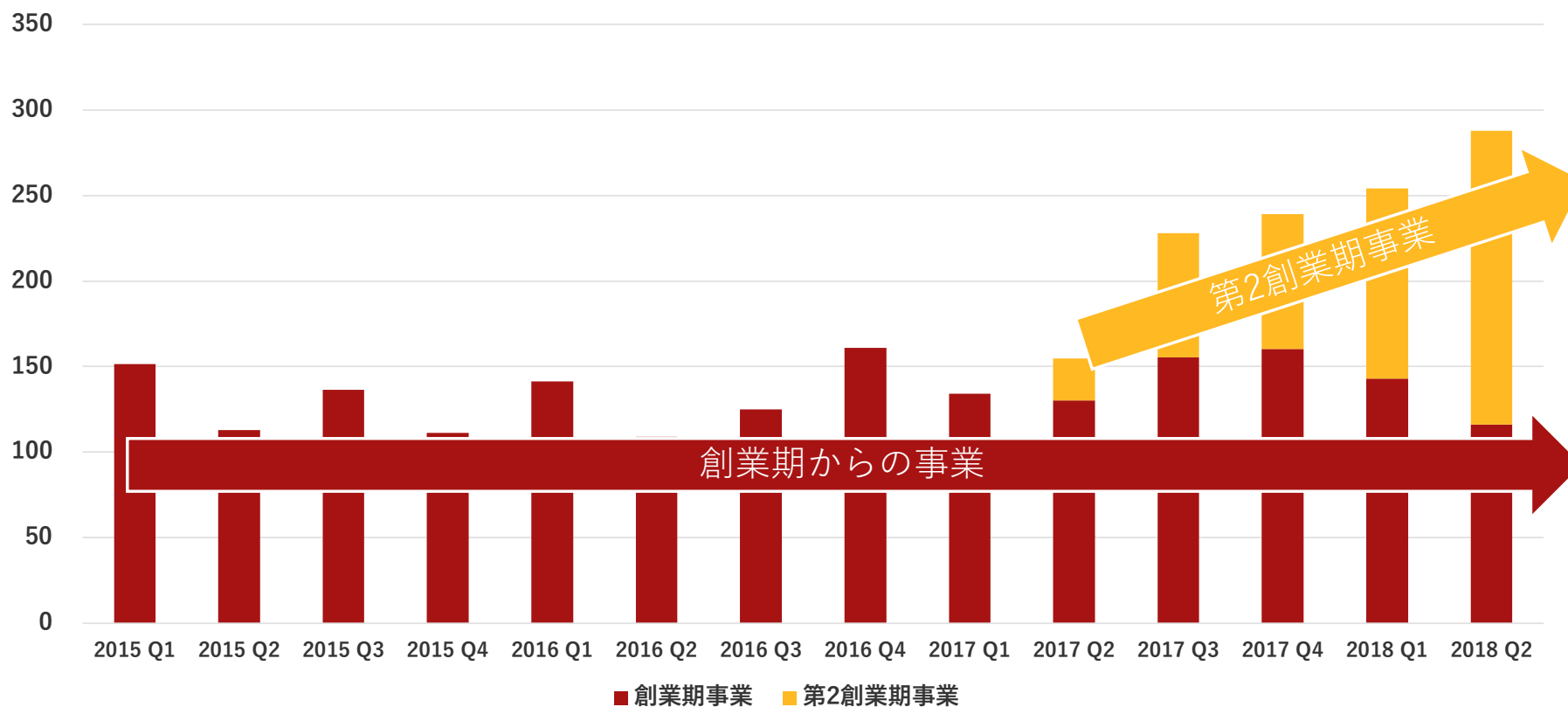
売上
記録更新!

（百万円以下切り捨て）

売上・営業利益 - 第2四半期累計実績

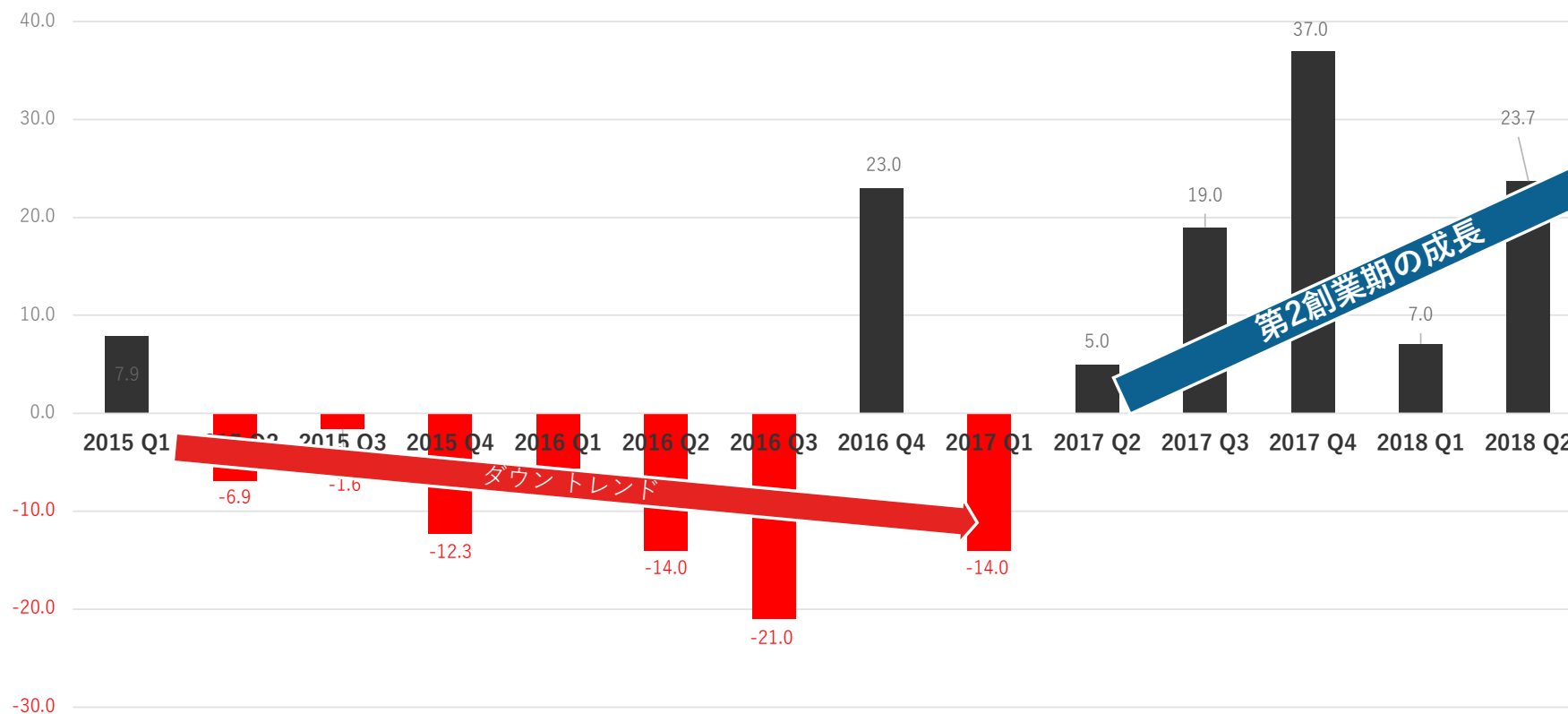


売上推移（百万円）



成熟市場の集中と選択、成長市場の取り込み

営業利益推移（百万円）

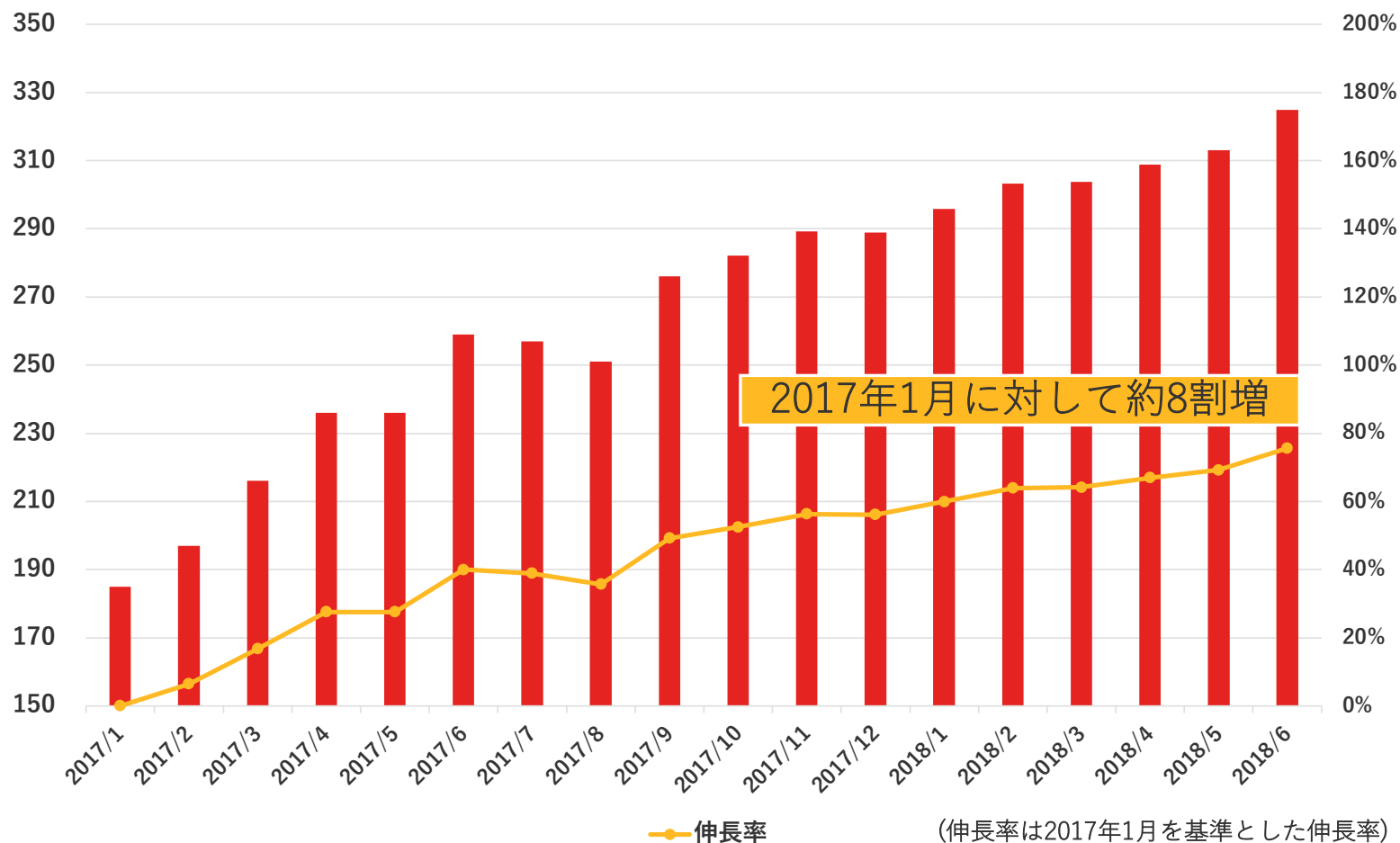


季節変動はあるものの、確実に黒字、継続的成長へ

(百万円以下切り捨て)

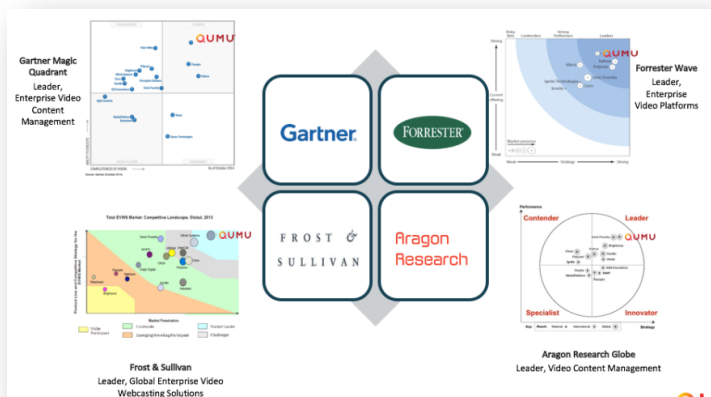


ストック売上受注残推移（百万円）



ストック
受注残高
順調に増加
売上の約3割

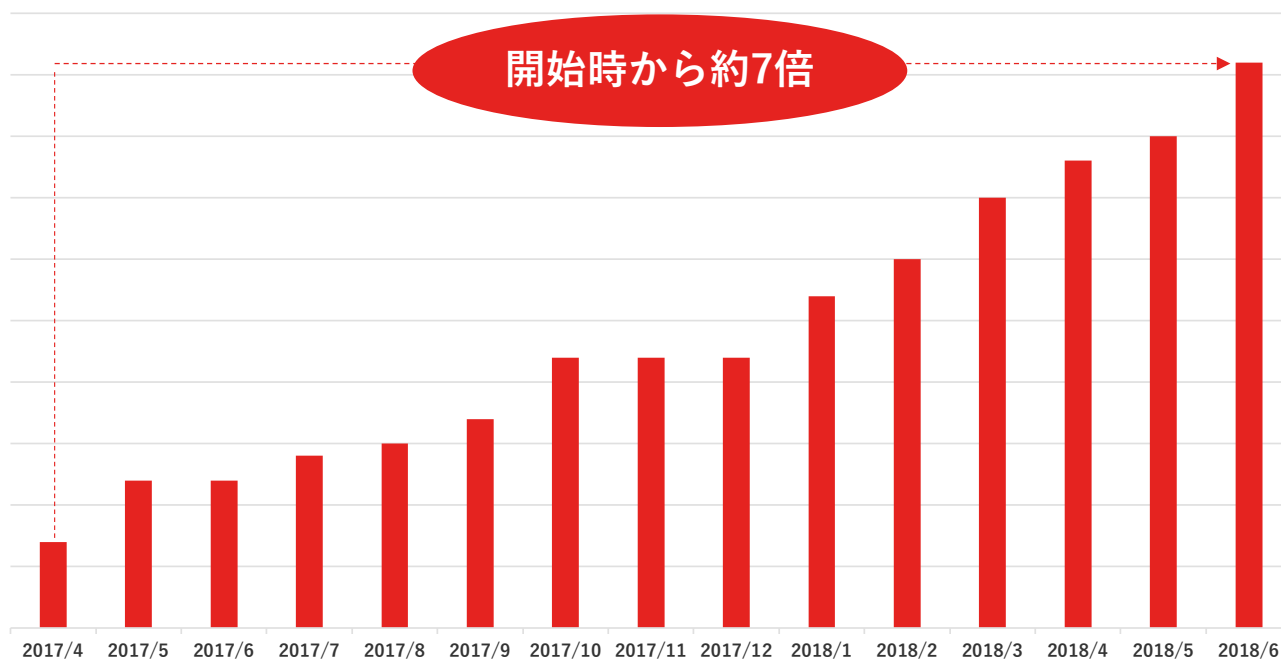
開始から顧客数が約7倍 大手保険会社より大型案件受注 – ビデオ配信基盤として最大規模



主要な調査会社が業界リーダーと認識



ビジネス ビデオ 顧客数



イベントサービス事業 2017年6月より提供開始
研修配信スタジオと配信スタッフ提供サービス



8室の動画収録と配信スタジオをもつスタジオ・オクト(恵比寿ガーデンプレイス17F)

年間2,000回を超える
映像配信をサポート

(百万円)	2017年 12月期	2018年 12月期	
	第2四半期 実績	第2四半期 実績	前年 同四半期比
売上高	288	541	188%
売上原価	178	363	204%
売上総利益	110	178	161%
販管費	120	147	122%
営業利益	▲ 9	30	—
経常利益	▲ 8	32	—
当期純利益	▲ 8	21	—

大幅な
増収増益

黒字転換

貸借対照表

(百万円)	2017年12月末		2018年6月末	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	1,356	80%	1,465	80%
有形固定資産	46	3%	41	3%
無形固定資産	16	1%	19	1%
投資等	274	16%	272	16%
資産合計	1,694	100%	1,799	100%
流動負債	195	12%	288	12%
固定負債	40	2%	40	2%
負債合計	235	14%	328	14%
純資産	1,459	86%	1,470	86%
負債純資産合計	1,694	100%	1,799	100%

安定財務基盤

流動比率

508%

自己資本比率

86%

2018年12月期 業績見通し

上半期は当初見通しを上回り着地、 通期見通しに対して堅調な推移

(百万円)	2017年12月期	2018年12月期上半期			2018年12月期通期	
	実績	見通し	実績	達成率	見通し	前年比
売上高	755	470	541	115%	1,053	140%
営業利益	47	25	30	123%	150	319%
当期純利益	42	15	21	143%	90	211%

次の成長に向けた戦略 第3成長のエンジン



<2> IT人材動向の将来予測

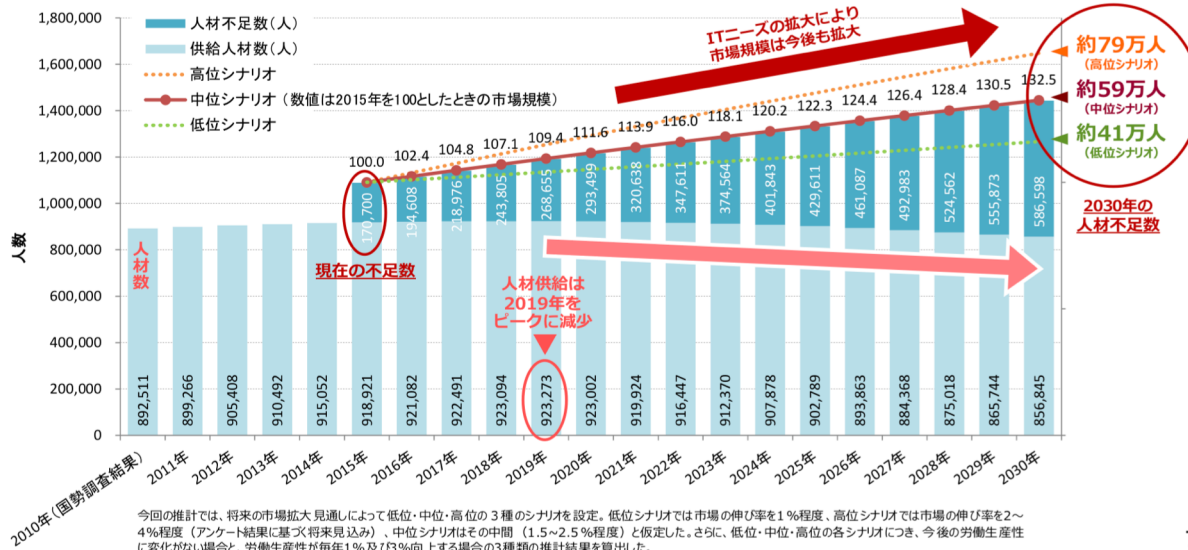
IT人材の「不足規模」に関する推計結果

- IT関連産業の産業人口に関する将来推計（マクロ推計）の一環として、人材の不足状況や今後の見通しに関するアンケート調査結果に基づき、現在及び将来の人材不足数に関する推計も実施。
- マクロ推計によれば、**2015年時点で約17万人のIT人材が不足している**という結果になった。さらに、前頁で示されたとおり、今後IT人材の供給力が低下するにもかかわらず、ITニーズの拡大によってIT市場は今後も拡大を続けることが見込まれるため、IT人材不足は今後ますます深刻化し、**2030年には、（中位シナリオの場合で）約59万人程度まで人材の不足規模が拡大する**との推計結果が得られた。

2 今後のIT人材の不足規模

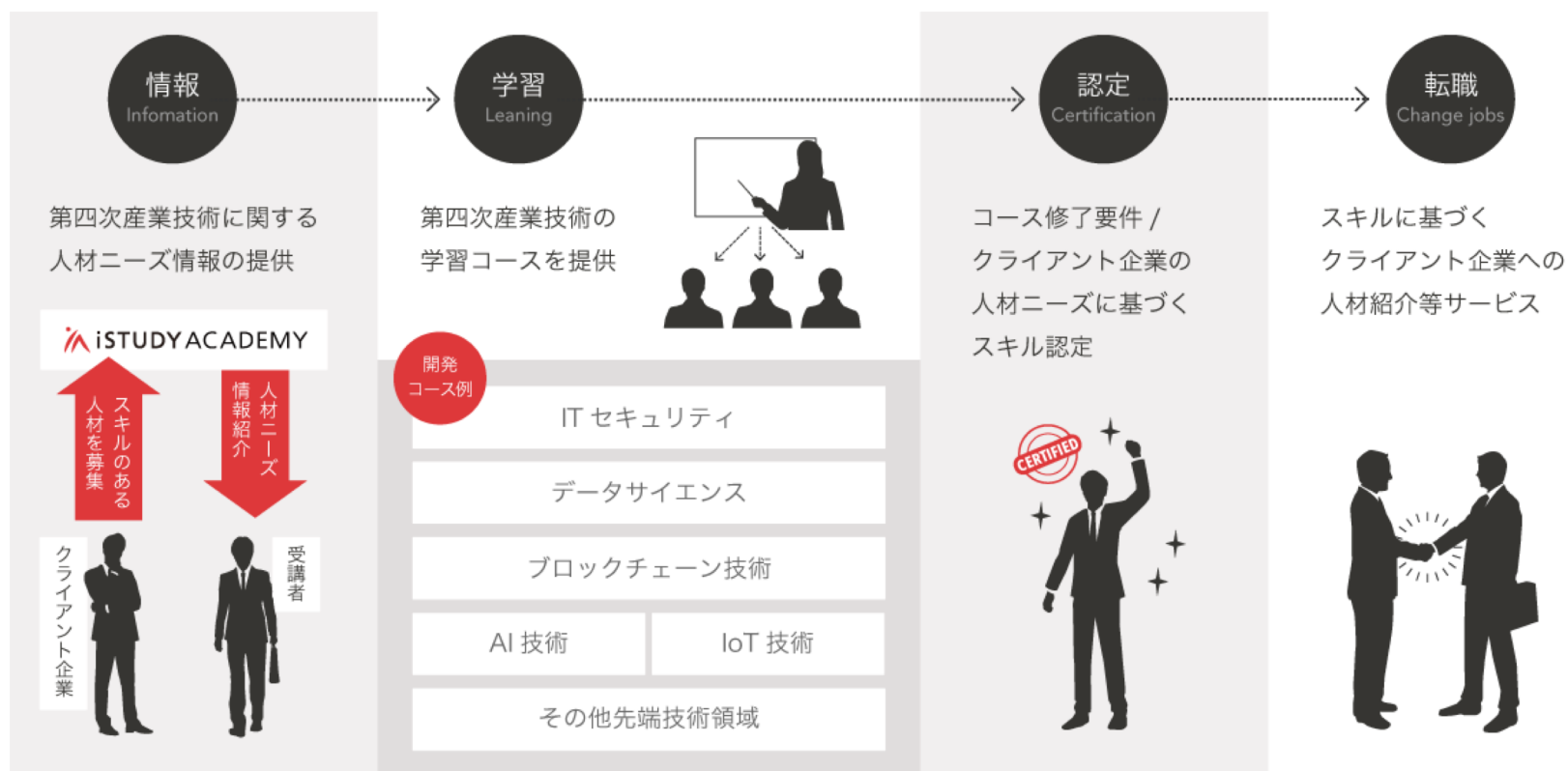
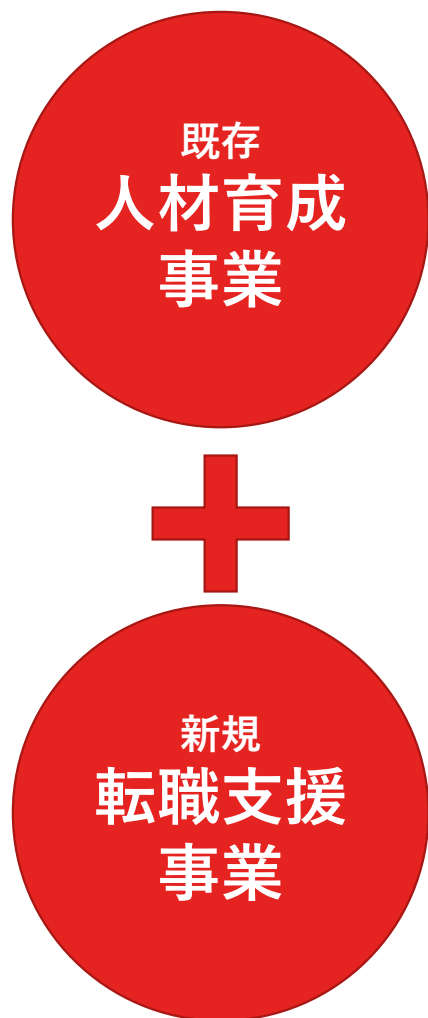
IT人材の不足規模に関する予測

- 2015年の人材不足規模：約17万人
- 2030年の人材不足規模：約59万人（中位シナリオ）
⇒ IT人材不足は、今後ますます深刻化



深刻な高度IT人材不足
2020年約30万人
2030年で59万人

経済産業省
IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果
平成28年6月



iSTUDYACADEMY 03-6683-3015
※受付時間 9時~18時 (土日祝除く)

JDLAのAI資格試験にも対応
**3か月で
現場で漬しが効く
ディープラーニング講座**

本講座は、アイスタディ株式会社と株式会社ナトフが共同開催する
日本ディープラーニング協会 (JDLA) 認定講座です。

無料説明会/個別受講相談に申込み > 講座に申込み >

引く手あまたのAIエンジニアを目指しませんか？

日本ディープラーニング協会 (JDLA) 主催の資格試験 (E資格) が
9月29日 (土) に実施されます。

E資格は、ディープラーニングを実践するエンジニアの技能を認定する資格。
本講座で、実践的なスキルを習得するとともに、資格取得も目指しましょう！
E資格の受験は、JDLAの認定プログラムを修了することが要件となっています。

3か月で「現場で漬しがきく」ディープラーニング講座とは？

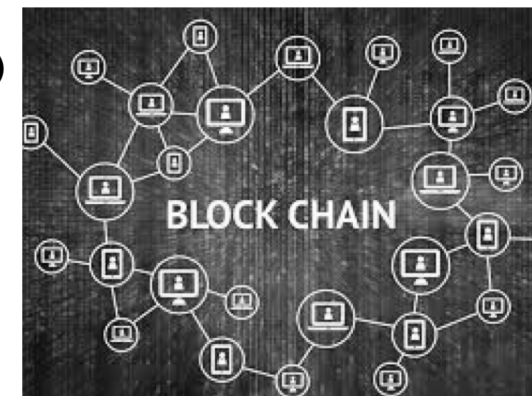
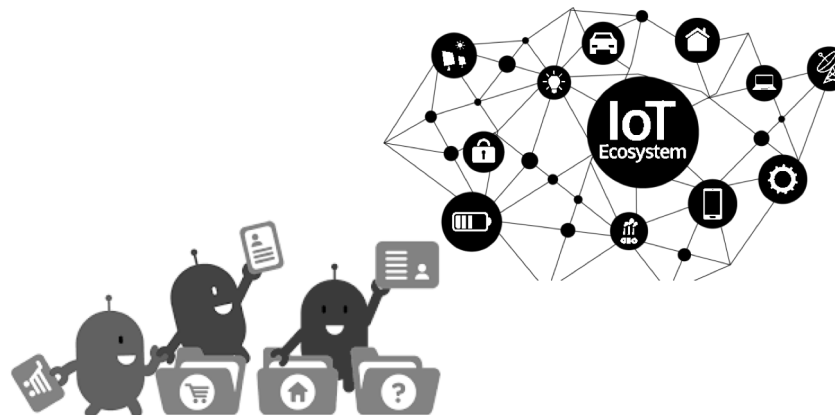
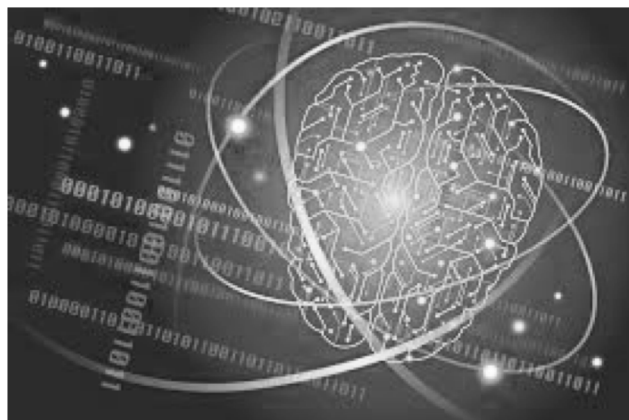
本講座は、ディープラーニングを実践するエンジニアの技能を習得するための講座です。
数理的な基礎原理から体系的に習得する一方、実践で必要な周辺処理や実践手法を中心に学びます。
現場で未知の課題に直面しても漬しが効く技能を身につけることがゴールです。

- 日本ディープラーニング協会(JDLA)が開催するディープラーニング実装エンジニアの資格試験に対応した認定教育プログラムを提供する株式会社ナトフと共同開催。
- JDLA認定教育プログラムを実施し、認定資格取得者の就職支援(有料人材紹介)を開始する。

国内初! JDLA認定教育プログラムを組入れた技術者向け
転職支援サービス

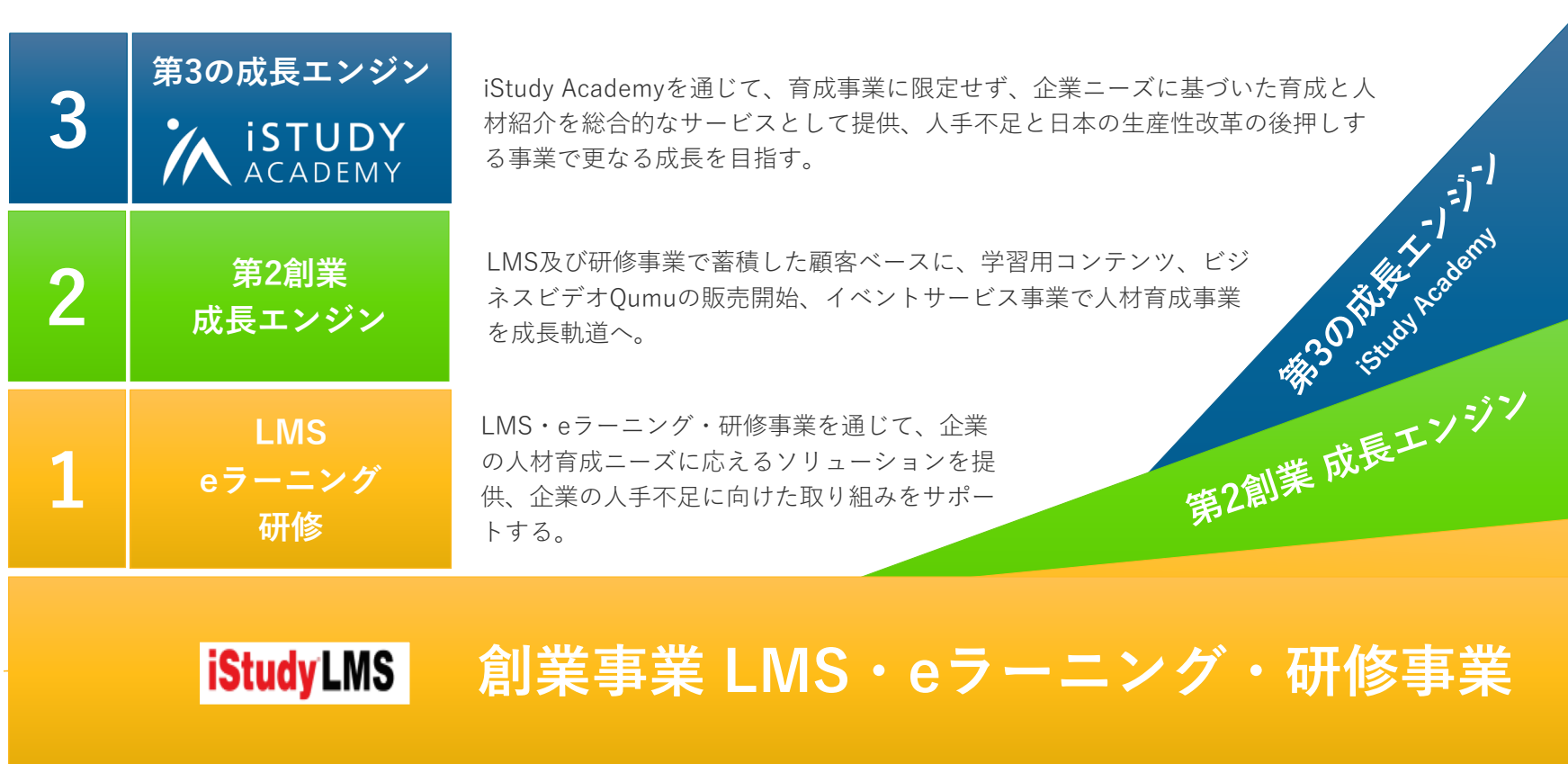
開講コース

6月	ディープラーニング・エンジニア養成（日本ディープラーニング協会認定講座）
9月	RPAリーダー養成／オンライン
9月	ブロックチェーン・エンジニア養成／オンライン
	ディープラーニング・ジェネラリスト養成（日本ディープラーニング協会G検定対応）／オンライン
11月	ディープラーニング・エンジニア養成（日本ディープラーニング協会認定講座）／オンライン



次の成長に向けた戦略 – 成長モデル

iStudy®



生産性
改革

人手不足

働き方
改革

第3の成長エンジン – iStudy Academyを核に人材サービス事業を拡大を進めていきます。



ご静聴有難うございました。
今後ともアイスタディをよろしくお願いいたします。

アイスタディ株式会社
2018年8月8日